

福井大学生協 新学期総括会議



[新学期]

取り組み概要

日時：05/16 11:00～17:20
場所：福井大学 文京キャンパス 食堂
カフェテリア味菜
参加者：50名（学生委員会47名、職員3名）

背景や概要：26年度新学期活動の成果や課題を振り返り、27年度新学期につなげるために実施された会議。新学期事業報告、他大学見学報告、1年生へのヒアリングなどを通して、学生・職員が一緒に次年度に向けた目標や改善点を確認した。

「振り返り」だけで終わらせない。

POINT.1

学びを実践に、実践を次の工夫へ



他大学見学報告では、見学先の大学生協の新学期活動で得た学びと、それを26年度新学期活動にどのように反映したのかが共有されました。各報告では、**福井大学との共通点**を踏まえながら他大学の取り組みを捉え、福井大学生協の活動に取り入れた工夫や、27年度新学期にも活かしたい点まで整理されていました。見学で得た学びを26年度新学期活動で実践し、さらに総括の場で共有することで、**実践をその年度だけで終わらせることなく、次年度に向けた改善のヒント**にしていました。

POINT.2

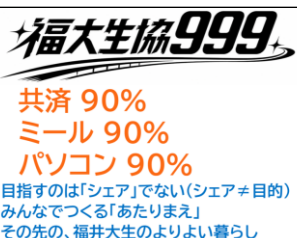
当事者の声から次の新学期につなげる

今回の総括では、運営した学生・職員の視点だけでなく、実際に**新学期活動を経験した1年生の声**も取り入れていました。活動を実施した側だけで評価するのではなく、新入生にとって不安の解消につながったのか、安心して大学生活を始めるきっかけになっていたかを確認していました。実際に活動を受け取った1年生の声をもとに振り返ることで、次年度の新学期活動をより**新入生目線**で考える時間となっていました。



POINT.3

数字の先にある“あたりまえ”を考える



新学期事業報告では、共済加入率82.1%、PCシェア率72.3%、ミールシェア率83.5%など、26年度新学期活動の成果が数値で共有されていました。一方で、数値が高かったことに満足するだけでなく、加入・購入後に**新入生の生活の中で活用されているか**という視点からも振り返られていました。また会議の最後には、2030年に向けて「共済90%・ミール90%・パソコン90%」を目指す「福大生協999」という目標も共有されていました。これは単にシェアを高めるための目標ではなく、**新入生が安心して大学生活を始められ、入学後もより良い暮らしを実現するための基盤を“あたりまえ”**にしていくための目標です。

